第16巻　第10号
発行日　令和3年2月25日

長崎県立長崎北高等学校

長崎北高ＮＥＷＳ　２月号

ハイライト　：　北高RUNフェスタ2021を実施
お知らせ　：　3月1日(月)、第55回卒業証書授与式が挙行されます

ホームページもご覧ください。
http://www.news.ed.jp/kita-h/

目次：1P ・北高の児等へ
2P ・北高RUNフェスタ2021
・大会結果報告

３月の行事予定

日	曜	行　事	日	曜	行　事
1	月	第55回卒業証書授与式	16	火	午前：校内大会（１年）、授業（２年） 午後：文化祭準備①② 教科書販売①②
2	火	振替休日	17	水	合格発表（9:30～）
3	水	夏時間移行 ３次特編③ 探究発表会①②（4～7校時）	18	木	文化祭準備（午後）①②
4	木	３次特編③ 文化祭準備（午後）①②	19	金	合格者オリエンテーション
5	金	３次特編③ 文化祭準備（午後）①②	20	土	春分の日
6	土	特別授業①②③	21	日	
7	日		22	月	文化祭準備①②
8	月	後期選抜会場設営、１校時のみ授業、 国公立大中期試験③	23	火	文化祭
9	火	後期選抜１日目 生徒自宅学習	24	水	終業式、離任式
10	水	後期選抜２日目 生徒自宅学習	25	木	
11	木	生徒自宅学習 国公立大学後期試験③	26	金	
12	金	生徒自宅学習	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	
15	月	午前：授業（１年）、校内大会（2年） 午後：文化祭準備（１、２年）	30	火	
			31	水	

北高の児等へ

「学び続ける人」　教頭　大谷幸治

初任時に３年間お世話になった長崎北高へ約３０年ぶりに転勤してきて、１０ヶ月が過ぎました。３０年前を思い出してみると、今では考えられないようなことが当たり前に行われていました。職員室では先生方が普通に喫煙し、焼却場では毎日ゴミを燃やし、下校時のバスは前半分と後ろ半分で男女に分けられ、体育時には女子はブルマ着用、全ての授業で黒板が使用されていました。みんなが同じテレビ番組を視聴し、情報源は書物や一部のメディアに限定されていました。１学年約５００名で生徒総数は１５００名に上りました。多様性という言葉とは無縁の世界だったと記憶しています。

令和３年の現在はどうでしょうか。学校敷地内禁煙、焼却場は姿を消しゴミは分別収集、クラスの名簿は男女混合、体操服も男女差はなく、電子黒板が標準になりつつあります。情報源は多岐にわたり豊富な動画コンテンツやSNSが安価で提供され、個人の意見もスマホを通して一瞬で全世界へ発信できます。北高の生徒数は当時の半分になりました。これらはわずか３０年の間に起きた変化です。グローバル化により、世界全体で経済や情報の垣根がなくなり、世界基準で考えざるを得ない問題山積の世の中になったところが大きいでしょう。

我々は、今第４次産業革命の真っ只中にいます。企業では事務作業を簡素化する高性能のソフトウェアサービスが次々に開発され、高付加価値を生み出せる一部の人を除くと、多くの仕事は機械に取って代わられています。現在、更なる通信技術の発達によってアイデアやデータの移動コストは劇的に低下し、会社に行かずして勤務するリモートワークも当たり前になりつつあります。長年障壁であった言葉の壁もAI、特に自動翻訳技術の目覚ましい進化によって、国内市場がより安価で有能な国外在住の外国人労働者に取って代わられる時が来るかも知れません。２０４５年には人工知能が人類の知性を超えるシンギュラリティが到来すると予想されています。３０年前は聞いたことさえなかったＳＤＧｓ、脱炭素社会、持続可能性、マイクロプラスチック、CSR（企業の社会的責任）、グレートリセット等々、現在を象徴するキーワードが連日連呼される中、私たちは今後何を基準に思考し、前に進めば良いのでしょうか。

自分達さえよければという考えではもはや何事も成立しません。大切なことは、変化を恐れず、柔軟な思考で他と協働しながら、前向きに学び続けることだと思います。皆さんの周りを見渡して下さい。学び続ける人は、過去に固執せず、創造性と探究心に富み、周りと協力できる人です。そのような人はいつも建設的で活き活きしています。３０年後、社会の中枢で働いているであろうアラフィフの北高生には、何事も自分事として考え、世のため人のために学び続ける人になって欲しいと切に願っています。

TO BE WELL BALANCED
～両道顕揚～　誇りをもち、自信をもつ

北高生激走　～ 北高ＲＵＮフェスタ2021開催 ～

２月10日（水）暖かな日差しの中、かきどまり運動公園で恒例の北高ＲＵＮフェスタ2021が行われました。開会式の後、持久走（男女）、男子駅伝、女子駅伝、閉会式、と大会は滞りなく行われました。特に駅伝の部では、皆がクラスの選手を一生懸命に応援し、クラスの団結が深まりました。大会結果は以下の通りです。

	持久走の部		駅伝の部	
	男子	女子	男子	女子
1位	馬場　泰真（1-3）	畑中　七海（1-4）	1年3組	2年1組
2位	本多　旺人（1-2）	鶴山　夏菜（1-2）	2年5組	1年4組
3位	峰　大輝（1-2）	岩永　百加（1-3）		
4位	真崎　翔平（1-1）	池田　華（1-2）		
5位	松本　響（1-3）	宮崎　小遥（2-3）		
6位	井手　莉琉（2-3）	東　羽楽（1-4）		
7位	床次　伶太（2-1）	山下　明夏（1-3）		
8位	河内康太朗（2-2）	有田　悠夕（1-4）		

DV予防教育講演会を実施しました

２月９日（火）、小松由美子氏（ＮＰＯ法人ＤＶ防止ながさき）による、ＤＶ予防教育講演会がありました。テーマは「デートＤＶの防止について」。日頃、何気なく見過ごしてしまうような言葉や行動が恐ろしいＤＶに発展すること、異性を信頼するあまり軽はずみな行動に走ってはならないことなど、将来、社会に出て行く生徒たちにとって、とても大切なことを教わりました。

集大成の戦い　～頑張れ55回生～

第３学年主任　立山秀昭

１月１６日・１７日に新たに導入された「大学入学共通テスト」を終え、翌日の自己採点、そして各大学の個別試験に向けての特別編成授業が始まりました。国公立大学の出願においては、入試制度の変更に伴い、志望動向を見ながら検討を重ね、各大学へ出願をしました。

個別試験は２月２５日から前期試験、３月８日に中期試験、３月１２日に後期試験が行われ、集大成の戦いに挑みます。何事にも真摯に取り組んできた５５回生が力を出し切れるよう、私たちも最後までサポートしていきます。

大会結果報告

●美術部　第4回全九州高等学校総合文化祭
熊本大会　美術・工芸部門　優秀賞
中田遙夏

●ラグビー部
長崎県高等学校新人体育大会　ラグビーフットボール競技　第３位